事　務　連　絡
令和８年８月●日

分 娩 取 扱 施 設　御中

厚生労働省保険局医療課

分娩取扱施設における医療やサービスの実態調査への
ご協力について（依頼）

医療保険行政の推進につきまして、平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「経済財政運営と改革の基本方針 2025　～「今日より明日はよくなる」と実感できる社会へ～」（令和７年６月 13 日閣議決定）において、令和８年度を目途に標準的な出産費用の自己負担の無償化に向けた対応を進めるとされ、社会保障審議会医療保険部会では、医療保険制度における出産に対する支援の強化について、保険診療以外の分娩対応に要する費用に関して、妊婦の自己負担が生じない仕組みとなるよう、取りまとめられました。今般、これらを踏まえ、「健康保険法等の一部を改正する法律案」が令和８年５月 29 日に成立したところです。

本法の施行に向けて、出産に係る給付体系を新たに構築する必要がありますが、その検討を行うに当たっては、分娩を取り扱う施設で提供される医療やサービスの実態、出産する妊産婦の状態像等を十分に踏まえる必要があります。そのため、「分娩取扱施設における医療やサービスの実態調査」として、分娩取扱施設を対象に悉皆調査を実施することとしました。

本調査結果は、出産に係る給付体系の検討を行うに当たっての重要な基礎資料となります。つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨についてご理解いただき、ご協力を賜りますよう何卒お願い申し上げます。